

2001年度

公立図書館における電子図書館の
サービスと課題に関する実態調査報告書

2002年3月

全国公共図書館協議会

はじめに

全国公共図書館協議会では、平成13年度から2か年計画で、公立図書館における電子図書館のサービスと課題について「調査・研究事業」（文部科学省の国庫補助対象事業）を実施しています。

急速に進むIT革命という社会状況の中で、公立図書館においても、図書館の電子化がこれからの重要な目標になります。

この「調査・研究事業」は、IT革命の時代に対応できる図書館に向けて、公立図書館における電子図書館のサービスと課題について実態調査し、電子図書館化を中心とした図書館サービスの今後のあり方と課題を考察することになっています。

本年度は、都道府県立図書館及び市区立図書館並びに町村立図書館のそれぞれの中心館を対象に、実態調査を行いました。この実態調査報告書は、その結果をまとめたものです。

この報告書が、全国の公立図書館における電子図書館化の基礎資料として役立てば幸いです。

最後に、この実態調査報告書の作成にあたり、ご助言をくださった東京大学大学院教育学研究科の根本彰助教授に厚くお礼申し上げます。

2002年3月

全国公共図書館協議会

全国調整委員会

目 次

調査概要	1
図書館業務の機械化について	3
(1) 図書館システムの導入	3
(2) システムの範囲	5
(3) 図書館外の端末配置	7
(4) 端末台数	8
(5) OPAC端末台数	11
(6) パソコン台数	14
(7) 自動貸出装置	17
インターネット接続に関して	18
(1) インターネット接続状況	18
(2) 接続台数	19
(3) 接続方式	21
(4) 業務利用状況	22
(5) インターネット利用における業務の種類	23
(6) 持ち込みパソコンの接続	24
(7) 有害情報へのアクセス制御	25
(8) 課金	26
(9) 利用者のプリントアウト利用	27
ホームページの開設について	28
(1) ホームページ開設の状況	28
(2) 改訂頻度	30
(3) 改訂作業の担当者	31
(4) ホームページで提供している情報	33
(5) メールアドレスの公開	35
(6) メールの利用用途	36
(7) 携帯電話からのアクセス	37
総合目録について	38
(1) 総合目録への参加	38
(2) 地域総合目録への参加機関	39

電子資料の利用について	40
(1) 商用オンライン検索システム	40
(2) 主要オンライン検索システムの利用状況	41
(3) CD-ROM等の電子資料の収集	44
(4) 主要CD-ROMの利用状況	45
資料の電子化について	48
(1) 所蔵資料の電子化	48
(2) 電子化している資料の種類	49
(3) 電子化された行政資料の収集	50
(4) 電子化された地域情報の収集	51
(5) 電子資料のインターネット公開	52
利用者への支援について	53
(1) コンピュータの開放	53
(2) 情報リテラシー支援講座開催	54
職員の研修等について	56
(1) 外部研修への派遣	56
(2) 図書館内部での情報化研修	58
(3) 情報化検討の中心職員	60
情報化の推進に関して	61
(1) 推進原動力となる部署	61
(2) 情報化の主要課題	63
(3) IT講習会の実施	67
(4) 緊急雇用対策事業への参加	68
(5) 他の公的機関との協力事業	69
調査票	70
全国調整委員会委員名簿	76

調査概要

1 調査目的

「公立図書館における電子図書館のサービスと課題」について調査・研究し、IT革命の時代に対応できる公立図書館のサービス体制整備に寄与することを目的とする。

2 調査内容

別紙調査票のとおり

3 調査対象館

全国の公立図書館の中心館

4 調査時点

平成13年10月1日

5 調査方法

(1) 調査票の配布

全公図事務局 都道府県立図書館の中心館 調査対象館

(2) 調査票の回収

調査対象館 都道府県立図書館の中心館 各地区の全国調整委員会委員
全公図事務局

(3) 調査票の回収状況

区分	調査票配布数	回答数	無回答数	回収率(%)
都道府県立図書館	47	47	0	100.0
特別区立図書館	23	23	0	100.0
政令指定都市立図書館	12	12	0	100.0
市立図書館	643	632	11	98.3
広域図書館(事務組合)	4	4	0	100.0
町村立図書館	970	942	28	97.1
計	1699	1660	39	97.7